

2020年3月24日

2018（平成30）年度～2019（令和元）年度に係る業績評価の結果について

国立大学法人豊橋技術科学大学学長選考会議

国立大学法人豊橋技術科学大学学長選考会議規則第4条第2項の規定に基づく、学長の業績評価の結果について、下記のとおり公表します。

**【評価結果】**

大西学長は、学長選考基準に掲げる資質・能力を存分に発揮し、大学憲章に掲げる教育・研究・国際化等の目標達成に向け、5つの挑戦と主要取組項目を示した大西プランを策定し、所信表明で示した取組に対し熱意を持って遂行しており、特に以下の取組について、高く評価する。

教育に関しては、海外実務訓練派遣学生数や留学生数、バイリンガル講義比率の増加、海外SD派遣など、学生・教職員の国際的通用性を高める取組に多くの成果を挙げた。また、新たに「大学の世界展開力強化事業」に採択され、欧州の大学との連携体制を構築し、多文化共生・グローバルキャンパス化を一層加速させた。さらに、高等専門学校専攻科との連携教育プログラムを2020年度より開設することにより、高専との教育連携の一層の強化を図った。

研究に関しては、エレクトロニクス先端融合研究所の専任教員の増員による先端融合研究を軸とした研究力強化、研究推進アドミニストレーションセンターの拡充による研究支援体制の強化、若手研究者育成のための新たなプログラムの開始など積極的な取組を行った。

また、新たに「国立大学経営改革促進事業」に採択され、従来から行っている長岡技術科学大学、国立高等専門学校機構との三機関連携を一層強化するとともに、さらに、地域の産官金とも連携する体制を構築した。

このほか、卒業生との連携強化、SDGs（持続可能な開発目標）への取組み、課外活動への支援等積極的な学生支援を行ったほか、人事制度や働き方改革等、リーダーシップを発揮し、様々なガバナンス改革を実施した。

上記等により、年度計画等に沿った業務が着実に実施されていると認められることから、適正な業務執行がなされたものと判断する。

## 【評価内容】

### 1. 評価方法等

業務執行状況の確認を開始した年度から任期満了までの期間を対象として、毎年度実施した業務執行状況の確認に基づき行う。

根拠：「国立大学法人豊橋技術科学大学学長の業務執行状況の確認及び業績評価に係る取扱いについて（平成 27 年 6 月 22 日国立大学法人豊橋技術科学大学学長選考会議決定）第 6 条」

### 2. 対象年度：2018（平成 30）年度～2019（令和元）年度

### 3. 評価経過

《2018（平成 30）年度に係る学長の業務執行状況の確認》

- (1) 2019（令和元）年度第 2 回学長選考会議（2019（令和元）年 6 月 27 日）
  - ・学長ヒアリング
  - ・監事との意見交換
- (2) 2019（令和元）年度第 6 回学長選考会議（2019（令和元）年 11 月 25 日）
  - ・国立大学法人評価委員会が行う平成 30 事業年度に係る業務の実績に関する評価の結果を確認
  - ・平成 30 年度に係る学長の業務執行状況の確認
- (3) 学長の業務執行状況の確認結果の通知（2019（令和元）年 12 月 12 日）

《2019（令和元）年度に係る学長の業務執行状況の確認・業績評価》

- (1) 2019（令和元）年度第 7 回学長選考会議（2020（令和 2）年 1 月 30 日）
  - ・学長ヒアリング
  - ・監事との意見交換
- (2) 2019（令和元）年度第 8 回学長選考会議（2020（令和元）年 3 月 19 日）
  - ・2019（令和元）年度に係る学長の業務執行状況の確認